

広報



ふくしまの せんきょ

【発行】
福島市選挙管理委員会
福島市明るい選挙推進協議会
〒960-8601
福島市五老内町3番1号
☎024(525)3777

めいすいくんに選挙を聞く！ ～誰もが投票できる環境を目指して～

めいすいくん：め、インタビュアー：イ

コミュニケーションボード 何かお手伝いできますか？

- 1 入場券(はがき)を
忘れました
A. 本人確認をさせてい
ただければ、投票ができます
- 2 候補者が分かりま
せん
A. 選挙公報をお渡しす
また、記号台に候補者や政党
などの名前が書いてあります
- 3 字が書けません
A. 職員が代わりに書
きます(代理投票)
- 4 投票用紙の書き方が分かりません
A. 選挙によって違います
衆議院選挙
小選挙区 比例代表 国民審査
議院選挙
選挙区 比例代表
地方選挙
選挙区 比例代表
筆談でも対応可能です
福島市選挙管理委員会 ☎024-525-3777
- 5 書き間違えました
A. 二本線で
消してください
- 6 次の物を借りたいです
・老眼鏡
・点字器
・投票用紙記入補助具(目の
不自由な方の投票をサポート)
・その他

▲コミュニケーションボード

あなたの支援が必要です。

ヘルプカード

福島市



▲福島市公式サイト



みんなで行こう。明るい選挙。

イ：それでは、今年もよろしくお願ひします。

め：早速ですが、衆議院議員選挙の際に、「コミュニケーションボード」を福島市が作成したとありました。これはどのようなものですか？

イ：「コミュニケーションボード」は、主に聴覚に障がいがある人がなにか聞きたいことがあったときに、利用してもらったために作成したスライ。これを使えば、指差しだけで聞きたいことを伝えられるようになっているスライ。聴覚に障がいがある人だけではない。

め：「ヘルプカード」も選挙で活用できるスライ。

イ：「ヘルプカード」は、どのようなものですか？

め：「ヘルプカード」は、カードに手伝ってほしいことを書いておくことで、投票の際にスムーズに手伝ってもらうことができスライ。

イ：く、言葉の発音が苦手な人なども利用できるようなになっているスライ。

め：たしかに、毎回メモを書くのは大変ですし、ケガをしたりすると、書くことも大変ですからね。

イ：ほかに、福島市独自の「ヘルプカード」も選挙で活用できるスライ。

め：裏面に印刷してあるから切り取って使ってみてほしいスライ。例えば「耳が不自由です」と書いておけば、投票の時にはカードとコミュニケーションボードでスムーズに投票することができスライ。

イ：ほかに利用できる制度があるから一度福島市の公式サイトを確認してほしいスライ。

め：いろいろ制度や取り組みがあるんですね。

イ：ほかに、選挙体験を障がい者福祉施設でやることもできるから、選挙管理委員会にお問い合わせしてほしいスライ。

め：選挙体験をすることで安心して投票できるようになりそうですね。ありがとうございます。

イ：ありがとうございます。みなさん、投票に来てスライね。

めいすいくんのプロフィール

明るい選挙のイメージキャラクターで、投票箱がモチーフ。語尾の「スライ」が特徴。父・母・弟のただしくん・妹のメイちゃんの5人家族。

